

「ひきこもり相談の進め方を考える

～支援事例を通して～

ひきこもり相談の多くは、ご家族の相談から始まり、その後、ご本人に繋がっていきます。仮に、ご本人と繋がることができたとしても、そこから相談を重ね、個人の思いや考えを大切にしながら、ご本人のニーズに合った支援を考えていかなければなりません。

そこで、今回のひきこもり支援対応強化研修（実践編＜支援者向け＞）では、いわゆる「8050問題」の事例を通して、ひきこもり相談を進める上で、どのようなことを大切にしていけるか、どのような支援が考えられるかを、参加者の皆さんと一緒にグループワークに取り組みながら考えていきたいと思っています。

また、当事者やご家族の思いや考えにも触れながら、支援において大切なこと、大事にしたいこと等も検討していきたいと思っています。

多くの方々にご参加いただき、ひきこもりの知識、理解を深めていきたいと考えています。

1. 日時・会場 【中丹会場】会場定員30名
令和7年2月6日（木）14時～16時
（福知山市）市民交流プラザふくちやま 3階 会議室3-3
福知山市駅前町400
JR・KTR「福知山」駅 北口を出てすぐ

【山城会場】会場定員50名
令和7年2月20日（木）14時～16時
（城陽市）文化パルク城陽 3階 第3会議室
城陽市寺田今堀1
近鉄京都線「寺田」駅 東口から南へ450m

2. 内容 【グループワーク】
「ひきこもり相談の受け方、進め方」
事例提供：京都府家庭支援総合センター ひきこもり支援担当

【まとめ】
○「ひきこもり相談で大切にしたいこと」
京都府家庭支援総合センター ひきこもり支援担当

3. 対象 市町村職員、ひきこもり支援団体等で実際に支援をされている方、基礎研修を受講しさらに専門的知識の獲得を目指したい方等
※お問い合わせは、京都府家庭支援総合センターひきこもり支援担当まで
※お申し込みは、電話、下記のQRコード、裏面のFAX申込票またはメールでお申込みください。
電話 （075）531-5255（9時～16時）

令和6年度ひきこもり支援対応強化研修（実践編＜支援者向け＞）

参加申込書

下記の項目を記入し、電話、Faxまたはメールでお送りください

【締切】中丹会場：令和7年1月30日（木）

山城会場：令和7年2月13日（木）

＜電話 075-531-5255（平日午前9時～午後4時）＞

＜Fax 075-531-9610＞ ＜メール team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp＞

氏名	所属機関またはお住まいの市町村	職種	電話番号	参加希望日

＜QRコード＞

令和6年度ひきこもり支援対応強化研修実践編＜支援者向き＞「ひきこもり相談の進め方を考える～支援事例を通



QRコードアドレス：
<https://forms.office.com/r/mMtcey0kBr>

会場案内図

＜中丹会場＞



＜山城会場＞

